

錦織が決勝進出

四大大会で日本人初
全米テニスジョコビッチ破る

【ニューヨーク＝共同】テニスの日本男子のエース錦織圭（二四）＝日清食品＝が六日、当地で行われた四大大会今季最終戦の全米オープン男子シングルス準決勝で、世界ランキング1位のノバク・ジョコビッチ（セルビア）を6―4、1―6、7―6、6―3で破り、日本選手として四大大会男女シングルスで史上初めて決勝進出の快挙を成し遂げた。



テニスの全米オープン男子シングルスでジョコビッチを破り決勝進出を決め、喜ぶ錦織圭
＝6日、ニューヨークで（ロイター・共同）

世界ランク11位の錦織は四回戦で世界6位のミロシユ・ラオニッチ（カナダ）、準々決勝で同4位のスタニスラス・ワウリンカ（スイス）を連破し、一九一八年の熊谷一弥以来九十六年ぶりの四強入りと勢いに乗っていた。

五月に初の世界トップ10入りとなる自己最高9位を記録し、今季躍進する錦織は八日（日本時間九日早朝）の決勝で日本テニス界悲願の四大大会シングルス制覇に挑む。